

ホタル

夏は夜。月のころはさらなり。螢の多く飛びちがひたる。また、ただ一つ二つなど、ほのかにうち光りて行くもをかし。...

『枕草子』の冒頭でも紹介されているように、夏の夜にホタルが飛び交う幻想的な様子は、今も昔も人々の心を魅了しています。

ここ米原市では長岡を中心に天の川ほたるまつりが開催され、毎年2万人以上の人々を魅了しています。

夏の風物詩と言えるホタルも、当たり前に見られる場所は、今ではそう多くありません。

今年で第30回となる天の川ほたるまつりですが、ホタル観賞を楽しむだけでは、ここまで続くことはなかったでしょう。天の川ほたるまつりには、ホタルが飛び交う

光景の素晴らしさ、自然の豊かさ、それを守ることの大切さを多くの人々に伝えたいという願いが込められているのではないのでしょうか。

ホタル保護の歴史は大正15年

(1926年)までさかのぼります。

当時、長岡はホタルの一大発生地として知られ、販売目的での乱獲が続きホタルの数が激減してしまいました。これに危機感を抱き、ホタルを守ろうと、地元長岡区の青年団を中心に「ホタル番」が組織されたのが始まりです。

その後区民の間に広がった保護活動により、昭和19年(1944年)に国の天然記念物に指定され、昭和27年(1952年)には、さらに価値が高いものとされ「長岡のゲンジボタルとその発生地」が特別天然記念物の指定を受けるまでになりました。天然記念物に指定されているホタルは11あります。特別天然記念物に指定されているのは長岡のゲンジボタルだけです。

しかし、昭和30年代になると、農業や家庭排水等の影響でホタルの幼虫のエサとなるカワニナが激減した上に、伊勢湾台風の襲来により天野川が氾濫し、ホタルの生息地は洗い流されてしまいました。

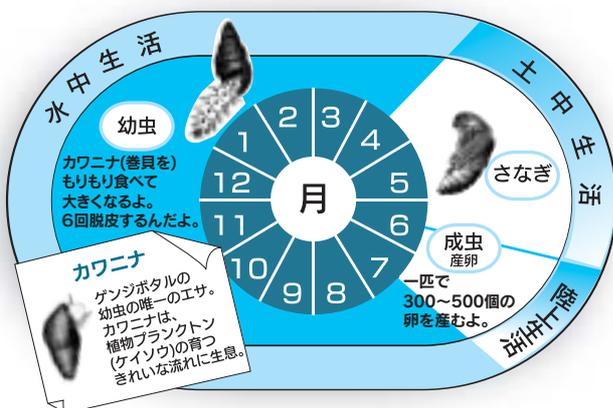
また、天野川の改修工事が行われ、ゲンジボタルは生息地を失い、一時は絶滅の危機が訪れました。

昭和39年(1964年)「天野川源氏螢を守る会」が発足し、翌年には旧山東東小学校にホタルクラブが発足しました。自治会や教育現場を含め、地域での保護活動の結果、長岡のホタルは以前のように輝きを見せるようになりました。

ホタルを守ることは地域を守ることであるという考えから、昭和47年(1972年)には、山東町螢保護条例が制定されました。ホタルの保護を通して、恵まれた自然環境を保全し、後世に引き継いでいくという理念は合併後の米原市にも引き継がれており、市内全域でホタルの保護に取り組んでいます。

平成20年(2008年)には、市のシンボルとして定められたホタル。この小さな輝きは私たちの心ない些細な行動で簡単に消えてしまいます。ホタルは自然環境のバロメーターとも言われているように、自然と人間がうまく共生できてこそ、毎年美しい光景を見せてくれます。先人たちが守り、育ててくれたこの環境を、私たちも次の世代、また次の世代へとつないでいきたいですね。

ゲンジボタルの一生



ホタルの幼虫の上陸状況を調査して、その年の天の川ほたるまつりの開催時期を決めているんだよ

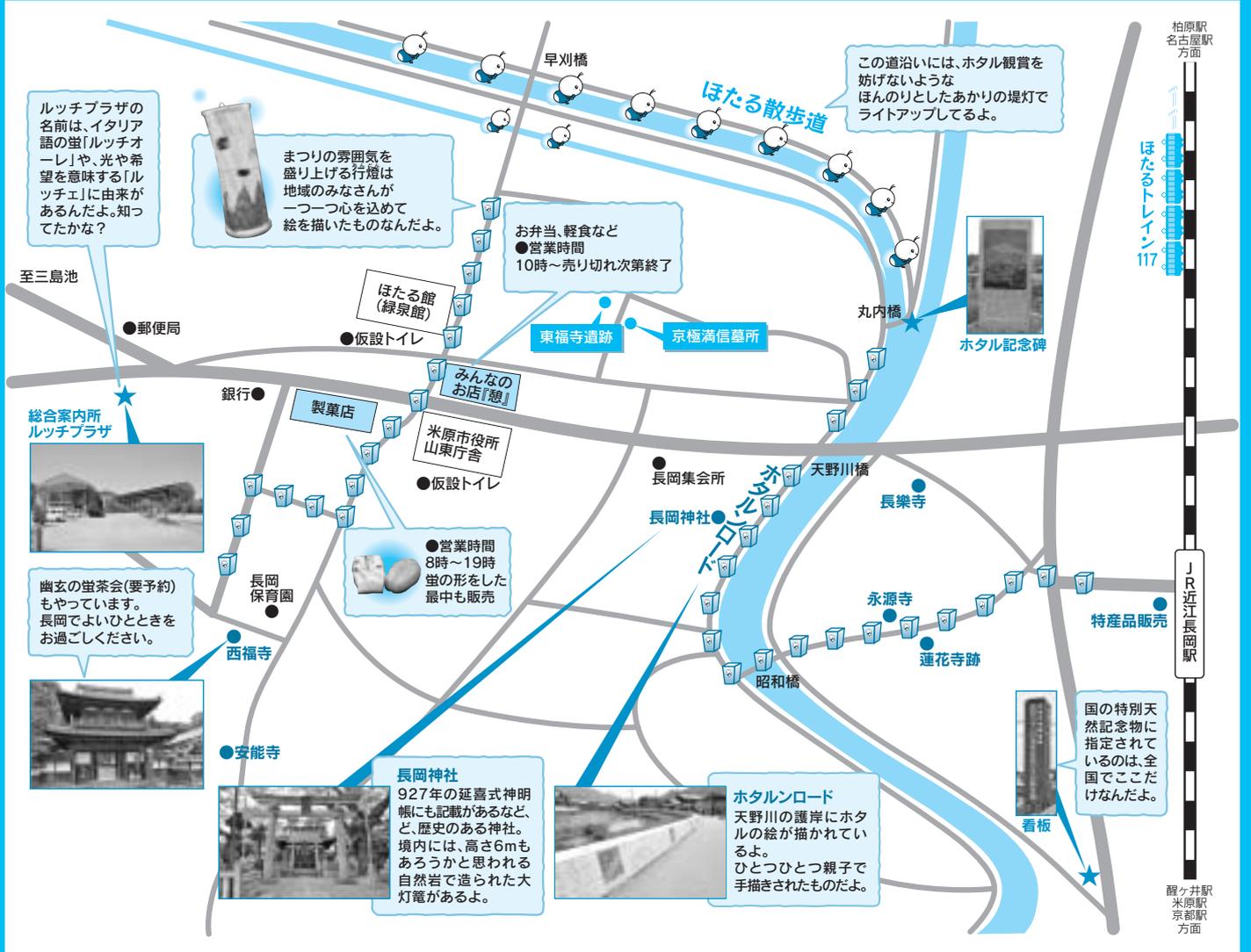


3月下旬に上陸した後、約50日で成虫になるんだよ。



気温が暖かいと6月初旬、少し寒いと6月中旬頃が最盛期になるよ。今年たくさん見られるかな!?

長岡でくまっふ



メール配信サービス登録のご案内

ホタル発生状況の最新情報はこちら!!

「米原市メール配信サービス」は、市内の様々な情報を携帯電話などにメールで送信するサービスです。6月上旬から中旬にかけてはホタルの確認情報を配信します。ぜひご利用ください。

登録はQRコードからどうぞ。



● どうして『天野川』ってわかってる?

ホタルが舞う幻想的な光景が夜空の天の川を想像させることから名づけられたと言われているんだよ。

● ホタルの光り方に違いがあるって知ってる?

ホタルの種類や気温、場所でも光り方が違うんだよ。ゲンジボタルの場合は、西日本では2秒、東日本では4秒間隔なんだ。このあたりのホタルはせっかちなんだね!

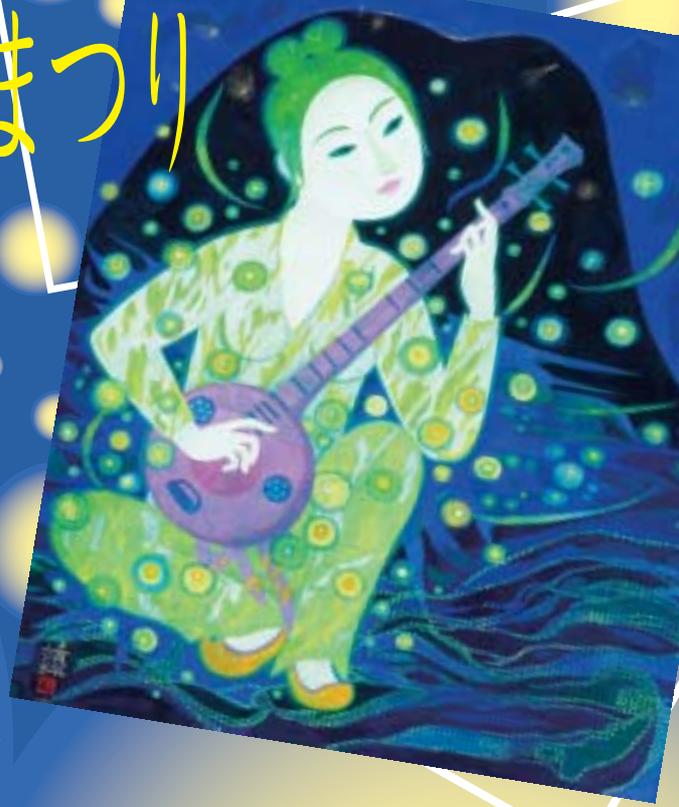
● ホタルの光って熱いの?

ほたるの光は「冷光」といって熱をださないから熱くないんだよ。電球の光とは違うんだね。

第30回 天の川ほたるまつり

6月8日(土)~16日(日)

総合案内所 6月8日(土)~16日(日)
17時30分~21時
ルッチプラザ(階段シアター前)
駐車場50台(無料)



- ホタルバレード
6月8日(土)14時~15時30分(雨天の場合は9日に延期)
JR近江長岡駅~ルッチプラザ
- 蛸まつり“よさこい乱舞”inルッチ
6月8日(土)17時~18時30分
ルッチプラザ階段シアター(雨天の場合はベルホール310)
- 模擬店
6月8日(土)、9日(日)14時~21時
ルッチプラザ階段シアター前駐車場内
- 地元特産品販売
6月7日(金)、8日(土)、14日(金)、15日(土)18時30分~21時30分
JR近江長岡駅待合室内
- ほたる館
6月6日(木)~25日(火)17時(休日16時)~21時
緑泉館(旧山東東小学校)
*ホタル保護の取り組みやホタルの生態など
- 絵画展&ほたる研究成果の展示
6月8日(土)~16日(日)
ルッチプラザ1階エントランスホール
*日本画家鈴木靖将氏のほたるまつりに関連する絵画の展示
*山東小学校児童によるほたる観察・研究の展示

ほたるまつり関連催し

- 天の川ふれあい川まつり
6月8日(土)9時30分~12時30分
S・Cプラザ(一色444)
*魚つかみ、お魚ペットボトルボーリング、名物マスの塩焼き、よさこい演舞など楽しいイベントが盛りだくさん!
問 市 人権総合センター(S・Cプラザ) ☎54-2444
- 幽玄の蛸茶会
6月8日(土)18時~(要予約・有料)
西福寺(長岡1167)
*庭園を眺めながらお茶を楽しみます。
問 西福寺 ☎55-2181
- 近江長岡蛸まつり
6月15日(土)18時~21時
緑泉館体育館



申込締切
6月10日(月)
先着100人

伊吹山夜間登山2013~幻のひめほたる伊吹蛸に出会う旅~

日時 7月13日(土)、14日(日)18時受付
集合場所 三宮神社(上野)
参加費 7,000円(小中学生4,000円)※保険料、朝食、記念品等込み
持物 登山ができる服装、懐中電灯、防寒着、飲み物、マイごみ袋、雨具、虫よけスプレー、朝食用マイ箸、お椀
申込 申込書に必要事項を記入し、FAXまたはメールで事務局まで
スケジュール
7月13日 19時 登山口出発
21時 3合目到着(ユウスゲ鑑賞)
7月14日 0時 山頂到着(ヒメボタル鑑賞・仮眠)
5時 山頂出発
7時 3合目到着(朝食・解散)
9時 そばふるまい(上野・三ノ宮神社)

主に山地に棲む小さなヒメボタル。ゲンジボタルとは光り方も違います。夜の伊吹山に登って、探してみませんか?

お問い合わせ みんなが楽しい伊吹山プロジェクト
【事務局】米原市上野1047(上野会館内)
☎・☎58-2008(平日9時~17時)
✉ info@ibukiyama.com
URL: http://ibukiyama.com/

編集・発行/米原市役所 広報秘書課
〒521-0800 滋賀県米原市下多良三丁目3番地
☎0749-060607 / FAX0749-5195
Eメール koho@city.maibara.lg.jp
公社ウェブサイト http://www.city.maibara.lg.jp/